

◆ 市民意見の反映手法について：ワークショップ

目的

- 若い世代の方から、新庁舎に望む機能や人が集う新庁舎となるための企画などのアイデアなどを引き出すため、ワークショップによる意見交換を実施します。

対象

- 網走市の中学校に通う生徒：教育委員会を通して参加者を募集。
（各中学校から数名ずつ選抜してもらう）
- 網走市の高校に通う生徒：高校を通して参加者を募集。
（各高校から数名ずつ選抜してもらう）
- 東京農業大学の学生：大学を通して参加者を募集。
（大学生 10 名程度）

意見交換の方法

- 中学生 & 高校生 & 大学生によるグループワーク
（20 人程度を 3～4 グループに分けて）
- 平日の夕方～夜 or 休日の午後に開催（2～3 時間程度）。
- 検討委員会の委員も自主参加 or 見学

意見交換の流れ（案）

- テーマ『新庁舎に望む機能や人が集うアイデアを提案しよう』

- ① 新庁舎の概要を説明
- ② 意見交換：グループワーク
- ③ 成果発表：各グループ

新庁舎の配置 イメージ図

